

## 目次

プロローグ	
プラトン	1
序文	5
「おりおりおののきつつ ひそかにわれは感ず…」	
リルケの詩より	6
富士17景	8
「富士」。筆で描かれた1葉。	
北斎	26
あとがき：クラウス・ペーター・ネーベル	
「おどろきこそ認識のはじまり」	29
導入：ディートリッヒ・クルーシェ	
「富士山—あたなと私」	
感謝のことば	47
執筆者履歴	52